

入 札 公 告

下記の建設工事について、制限付き一般競争入札（事後審査型）を執行するので、藤枝市財務規則（昭和52年藤枝市規則第11号）第122条の規定に基づき公告します。

この入札は、電子入札システムを利用して執行します。

なお、本件は「藤枝市週休2日推進工事（建築工事）実施要領」及び「藤枝市週休2日推進工事（建築工事）積算要領」に基づく週休2日工事【発注者指定型】とします。

令和7年5月9日

藤枝市 市長 北村正平

記

1 入札に付する事項

入札番号	第 3 2 号
工事名	総合運動公園照明LED化改修工事
工事箇所	藤枝市 原 地内
工事概要	総合運動公園の照明器具LED化改修工事
工期（完成期限）	令和8年2月27日 限り
落札の制限	調査基準価格あり 失格判断基準あり
その他	本件工事が、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第9条第1項に規定する対象工事となる場合には、解体工事に要する費用、再資源化等に要する費用、分別解体の方法並びに再資源化等をする施設の名称及び所在地を契約条件書で定める。 なお、その内容は同法第12条第1項の規定により受注者が発注者に対して行う説明の際確認するものとする。
発注者	藤枝市 市長 北村正平

2 入札に参加するために必要な資格

【共通要件】

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。
- (2) 藤枝市における建設工事競争入札参加資格のある者であること。
- (3) 建設業法に基づく営業停止の期間中でないこと。
- (4) 藤枝市入札参加資格停止措置要綱（平成25年藤枝市告示第178号）に基づく入札参加停止を受けている期間中でないこと。
- (5) 対象工事の工種に係る建設業法（昭和24年法律第100号）第3条の規定に基づく特定建設業の許可を受けている者であること。
- (6) 藤枝市工事請負契約等に係る暴力団及びその関係者排除措置要領（平成6年施行）に基づく指名排除を受けている期間中でないこと。
- (7) 請負代金額が4,500万円以上の土木一式工事（建築一式工事は9,000万円以上）にあっては、建設業法第26条第3項の規定に基づき専任の主任（監理）技術者を配置できること。
- (8) 1に掲げる工事に係る設計業務等の受注者又は当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

「1に掲げる工事に係る設計業務等の受注者」とは、次に掲げる者である。

青島彰一級建築士事務所（藤枝市青木3-14-1）

「当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者」とは、次のア又はイに該当する者である。

ア 当該受注者の発行株式総数の100分の50を超える株式を有し、又はその出資の総額の100分の50を超える出資をしている建設業者

イ 建設業者の代表権を有する役員が当該受注者の代表権を有する役員を兼ねている場合における当該建設業者

(9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。

【個別要件】

- (1) 市内又は近隣市（焼津市、島田市）に本社を有する者であること。
- (2) 電気工事に係る経営事項審査結果の総合評定値が 800 点以上の者で、かつ完工高を有していること。
- (3) 監理技術者資格証（電気）の交付を受けている者を、主任技術者又は監理技術者で当該工事に専任で配置できること。

4 入札日程等

入札参加資格確認申請書 交付方法	藤枝市ホームページからダウンロードとする。 https://www.city.fujieda.shizuoka.jp	
入札参加資格確認申請書 及びその他確認資料の提出期限	令和 7 年 5 月 1 9 日（月） 正午まで （「藤枝市の休日定める条例」 に規定する休日（以下「市の休日」 という）を除く）	電子入札システムにより提出 すること。必要な書類一覧に ついては、案件ごとに藤枝市 ホームページに掲載するた め、確認すること。
入札参加資格確認通知	令和 7 年 5 月 2 6 日（月） 午後 4 時 0 0 分までに通知	電子入札システムにより通知 する。
入札参加資格がないと認 められた者による理由の 説明要求期限	令和 7 年 5 月 2 7 日（火）から 令和 7 年 6 月 3 日（火）の午後 5 時までに提出	契約検査課に書面（様式自 由）を持参又は郵送により提 出する。
入札参加資格がないと認 められた者への説明回答	令和 7 年 6 月 1 2 日（木）までに書面により回答する。	
設計図書の閲覧	本公告日から 令和 7 年 6 月 1 8 日（水）まで	藤枝市ホームページ又は入札 情報サービス（P P I）からダ ウンロードとする。
設計図書に関する質問	令和 7 年 6 月 3 日（火） （市の休日を除く）の正午まで	提出方法： 電子入札システムにより提 出すること。
設計図書に関する質問の 回答	電子入札システムに回答を掲載。	
入札方法	藤枝市電子入札運用基準に基づ く電子入札。電子入札システム により入札金額を入力し、「工事 費内訳書」を電子入札システム の添付機能により添付し提出す ること。	工事費内訳書の配布は、藤枝 市ホームページからダウ ンロードとする。
入札書受付期間	令和 7 年 6 月 1 7 日（火）午前 9 時から 令和 7 年 6 月 1 8 日（水）午後 2 時まで	
開札日時	令和 7 年 6 月 1 9 日（木）午前 9 時	
開札場所	藤枝市役所西館 3 階 契約準備室	
電子くじ	適用 落札となるべき価格で入札をした者が 2 以上ある場合には、電子 入札システムによる「電子くじ」により落札候補者を決定する。	
配置予定現場代理人・技 術者届等の提出日	提出を求められた日の翌日から 起算して 2 日以内（市の休日 を除く）	提出場所： 藤枝市総務部契約検査課 提出時間： 午前 9 時から午後 5 時まで 提出方法：

	電子入札システムにより提出すること。
落札の可否	確認申請書等の提出期限日の翌日から起算して2日以内（市の休日を除く）に電子入札システムにより通知する。

（注）開札の時刻は予定であり、当日の入札案件数、その他の都合により遅れる場合がある。

5 入札保証金等

入札保証金	免除
契約保証金	請負代金額の10分の1以上の額を納付（ただし、請負代金額が300万円未満の場合は免除。又、 <u>低入札価格調査を受けて落札した者に対しては、請負代金額の10分の3以上の額を納付。</u> ）
前払金	請負代金額の60%以内。（但し、中間前金払20%を含む。）
部分払	①請負代金額 100万円以上 500万円未満 1回以内 ②請負代金額 500万円以上 1,000万円未満 2回以内 ③請負代金額 1,000万円以上 5,000万円未満 3回以内 ④請負代金額 5,000万円以上 4回以内
契約書の作成	要（藤枝市建設工事請負契約約款による。）
工程表の提出	要
工事工程月報の提出	別途、指示による。
現場代理人及び技術者の氏名の通知方法	書面
工事PRに関する掲示物の設置	要（「工事PRに関する掲示物設置試行要領」によるので、別途ホームページ等で確認すること。）
工 事 カ ル テ （CORINS 登録）	請負代金額が500万円以上の場合は要
支払条件	前 払 金：あり（請負代金額が300万円以上の場合） 部分払金：あり

6 落札者の決定方法

地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条第3項の規定により、予定価格の制限の範囲内の価格で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められるときは、施行令第167条の10第1項の規定を適用し、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

7 入札の無効

入札に際しては、藤枝市建設工事等競争契約入札心得、藤枝市等級指定型一般競争入札実施要領、藤枝市電子入札運用基準、藤枝市財務規則その他公示又は公表されている藤枝市の入札及び契約に関する規程に基づき執行し、それらの規程に示された条件に違反した入札は無効とする。

入札日時点において2に掲げる要件を満たさない又は法令の規定により入札に参加することができない者のした入札についても無効とする。

8 配置予定技術者等の資格・雇用関係

- (1) 配置予定技術者等の資格・雇用関係については、「主任・監理技術者及び現場代理人の受注者との雇用関係について」によるので、別途ホームページ等で確認すること。
- (2) 確認申請書等に記載した配置予定技術者は、病休、退職等の特別な理由がある場合を除き、変更することはできない。
- (3) 確認申請書等に記載した配置予定技術者等にあつては直接的かつ恒常的な雇用関係が必要であるので、その旨を明示することができる資料を求めることがあり、その明示がなされない場合は入札に参加できない。
- (4) 「官公需適格組合における組合員からの在籍出向者たる監理技術者又は主任技術者の直接的かつ恒常的な雇用関係の取扱い等について（試行）」又は「親会社及びその連結子会社の間の出向社員に係る主任技術者又は監理技術者の直接的かつ恒常的な雇用関係の取扱い等について（改正）」において定められた在籍出向の要件に適合しない場合又は当該要件に適合することを証する資料の提出がなされない場合は入札に参加できない。また、当該要件に適合しない者を監理技術者等として設置していることが確認された場合は契約を解除する。

9 契約書の作成

- (1) 藤枝市建設工事請負契約約款を用いて契約書を作成する。この場合原則として、設計図書等を記載した書面の作成に替えて、電子署名が施された設計図書等を記録したCD-Rを、契約書に添付することとする。
- (2) (1)にかかわらず書面による契約を希望する場合には、落札者の負担でCDから設計図書等を書面に出力すること。
- (3) 契約の締結にあたっては、落札者の費用負担で契約書を作成しなければならない。

10 その他

- (1) この入札におけるその他の事項については、「制限付き（等級指定型）一般競争入札（事後審査型）共通事項 電子入札用」に示すとおりとする。
- (2) 低入札価格調査制度については、「低入札価格調査制度事務取扱規程・マニュアル」によるので、別途ホームページ等で確認すること。
低入札価格調査を受けて落札した者にあつては、現場代理人、主任技術者又は監理技術者及び専門技術者を、兼ねることができない。
- (3) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に、当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (4) 中間前金払制度及び地域建設業経営強化融資制度については、「建設工事の中間前金払に関する取扱要綱」及び「地域建設業経営強化融資制度に係る債権譲渡承諾事務取扱要領」によるので、別途ホームページ等で確認すること。
- (5) 入札に関し、入札執行前に談合情報が寄せられた場合、入札を保留することがある。
- (6) 申請のあった配置予定の技術者を配置できない場合やCORINS等により配置予定の技術者の専任義務違反の事実が確認された場合は、原則、契約しない、または契約を解除する。
- (7) 他の工事を落札したことにより配置予定の技術者を配置することができないにもかかわらず入札した場合や従事している工事の未完了等により、技術者が配置できないにもかかわらず入札した場合は藤枝市入札参加資格停止措置要綱（平成25年藤枝市告示第178号）に基づく入札参加停止を行うことがある。
- (8) 地元業者育成の観点から次の点に配慮すること。
 - ・下請施工を必要とする場合は、可能な限り藤枝市内の業者へ発注するよう努めること。
 - ・工事の施工に必要な建設資材、建設機械等の購入やリースは、可能な限り藤枝市内の業者へ発注するよう努めること。

- (9) 下請施工を必要とする場合、社会保険等未加入者との一次下請負契約を締結することは原則できない（適用除外者（加入義務がない者）は除く）。
- (10) 本工事は、発注者及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システム（ASP）の対象工事であるため、受注者は情報共有システムの利用の有無を発注者と協議し決定すること。
- (11) 本工事を落札した者は、当該工事について、主要な資材の供給の著しい減少や資材の価格の高騰等の「工期又は請負代金の額に影響を及ぼすものとして国土交通省令で定める事象」が発生するおそれがあると認めるときは、請負契約を締結するまでに、その旨を発注者に対して当該事象の状況把握のため必要な情報と併せて通知すること。

*****品質の優れた公共調達で藤枝の礎を創造*****
藤枝市 総務部 契約検査課
〒426-8722 藤枝市岡出山1丁目11番1号
TEL 054-643-3249
FAX 054-643-3185
E-mail keiyakukensa@city.fujieda.shizuoka.jp

入 札 公 告

下記の建設工事について、制限付き一般競争入札（事後審査型）を執行するので、藤枝市財務規則（昭和52年藤枝市規則第11号）第122条の規定に基づき公告します。

この入札は、電子入札システムを利用して執行します。

なお、本件は「藤枝市週休2日推進工事（建築工事）実施要領」及び「藤枝市週休2日推進工事（建築工事）積算要領」に基づく週休2日工事【発注者指定型】とします。

令和7年5月9日

藤枝市 市長 北村正平

記

1 入札に付する事項

入札番号	第 3 3 号
工事名	市民グラウンド・市民テニス場照明LED化改修工事
工事箇所	藤枝市 駿河台一丁目 地内
工事概要	市民グラウンド・市民テニス場の照明器具LED化改修工事
工期（完成期限）	令和8年2月27日 限り
落札の制限	調査基準価格あり 失格判断基準あり
その他	本件工事が、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第9条第1項に規定する対象工事となる場合には、解体工事に要する費用、再資源化等に要する費用、分別解体の方法並びに再資源化等をする施設の名称及び所在地を契約条件書で定める。 なお、その内容は同法第12条第1項の規定により受注者が発注者に対して行う説明の際確認するものとする。
発注者	藤枝市 市長 北村正平

2 入札に参加するために必要な資格

【共通要件】

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。
- (2) 藤枝市における建設工事競争入札参加資格のある者であること。
- (3) 建設業法に基づく営業停止の期間中でないこと。
- (4) 藤枝市入札参加資格停止措置要綱（平成25年藤枝市告示第178号）に基づく入札参加停止を受けている期間中でないこと。
- (5) 対象工事の工種に係る建設業法（昭和24年法律第100号）第3条の規定に基づく特定建設業の許可を受けている者であること。
- (6) 藤枝市工事請負契約等に係る暴力団及びその関係者排除措置要領（平成6年施行）に基づく指名排除を受けている期間中でないこと。
- (7) 請負代金額が4,500万円以上の土木一式工事（建築一式工事は9,000万円以上）にあつては、建設業法第26条第3項の規定に基づき専任の主任（監理）技術者を配置できること。
- (8) 1に掲げる工事に係る設計業務等の受注者又は当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

「1に掲げる工事に係る設計業務等の受注者」とは、次に掲げる者である。

(株) イムラ設計事務所（焼津市駅北3-20-6）

「当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者」とは、次のア又はイに該当する者である。

ア 当該受注者の発行株式総数の100分の50を超える株式を有し、又はその出資の総額の100分の50を超える出資をしている建設業者

イ 建設業者の代表権を有する役員が当該受注者の代表権を有する役員を兼ねている場合における当該建設業者

(9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。

【個別要件】

- (1) 市内又は近隣市（焼津市、島田市）に本社を有する者であること。
- (2) 電気工事に係る経営事項審査結果の総合評定値が 800 点以上の者で、かつ完工高を有していること。
- (3) 監理技術者資格証（電気）の交付を受けている者を、主任技術者又は監理技術者で当該工事に専任で配置できること。

4 入札日程等

入札参加資格確認申請書 交付方法	藤枝市ホームページからダウンロードとする。 https://www.city.fujieda.shizuoka.jp	
入札参加資格確認申請書 及びその他確認資料の提出 期限	令和 7 年 5 月 1 9 日（月） 正午まで （「藤枝市の休日定める条例」 に規定する休日（以下「市の休 日」という）を除く）	電子入札システムにより提出 すること。必要な書類一覧に ついては、案件ごとに藤枝市 ホームページに掲載するた め、確認すること。
入札参加資格確認通知	令和 7 年 5 月 2 6 日（月） 午後 4 時 0 0 分までに通知	電子入札システムにより通知 する。
入札参加資格がないと認 められた者による理由の 説明要求期限	令和 7 年 5 月 2 7 日（火）から 令和 7 年 6 月 3 日（火）の午後 5 時までに提出	契約検査課に書面（様式自 由）を持参又は郵送により提 出する。
入札参加資格がないと認 められた者への説明回答	令和 7 年 6 月 1 2 日（木）までに書面により回答する。	
設計図書の閲覧	本公告日から 令和 7 年 6 月 1 8 日（水）まで	藤枝市ホームページ又は入札 情報サービス（P P I）からダ ウンロードとする。
設計図書に関する質問	令和 7 年 6 月 3 日（火） （市の休日を除く）の正午まで	提出方法： 電子入札システムにより提 出すること。
設計図書に関する質問の 回答	電子入札システムに回答を掲載。	
入札方法	藤枝市電子入札運用基準に基 づく電子入札。電子入札シス テムにより入札金額を入力し、「工 事費内訳書」を電子入札シス テムの添付機能により添付し提 出すること。	工事費内訳書の配布は、藤枝 市ホームページからダウ ンロードとする。
入札書受付期間	令和 7 年 6 月 1 7 日（火）午前 9 時から 令和 7 年 6 月 1 8 日（水）午後 2 時まで	
開札日時	令和 7 年 6 月 1 9 日（木）午前 9 時	
開札場所	藤枝市役所西館 3 階 契約準備室	
電子くじ	適用 落札となるべき価格で入札をした者が 2 以上ある場合には、電子 入札システムによる「電子くじ」により落札候補者を決定する。	
配置予定現場代理人・技 術者届等の提出日	提出を求められた日の翌日から 起算して 2 日以内（市の休日 を除く）	提出場所： 藤枝市総務部契約検査課 提出時間： 午前 9 時から午後 5 時まで 提出方法：

	電子入札システムにより提出すること。
落札の可否	確認申請書等の提出期限日の翌日から起算して2日以内（市の休日を除く）に電子入札システムにより通知する。

（注）開札の時刻は予定であり、当日の入札案件数、その他の都合により遅れる場合がある。

5 入札保証金等

入札保証金	免除
契約保証金	請負代金額の10分の1以上の額を納付（ただし、請負代金額が300万円未満の場合は免除。又、 <u>低入札価格調査を受けて落札した者に対しては、請負代金額の10分の3以上の額を納付。</u> ）
前払金	請負代金額の60%以内。（但し、中間前金払20%を含む。）
部分払	①請負代金額 100万円以上 500万円未満 1回以内 ②請負代金額 500万円以上 1,000万円未満 2回以内 ③請負代金額 1,000万円以上 5,000万円未満 3回以内 ④請負代金額 5,000万円以上 4回以内
契約書の作成	要（藤枝市建設工事請負契約約款による。）
工程表の提出	要
工事工程月報の提出	別途、指示による。
現場代理人及び技術者の氏名の通知方法	書面
工事PRに関する掲示物の設置	要（「工事PRに関する掲示物設置試行要領」によるので、別途ホームページ等で確認すること。）
工 事 カ ル テ （CORINS 登録）	請負代金額が500万円以上の場合は要
支払条件	前 払 金：あり（請負代金額が300万円以上の場合） 部分払金：あり

6 落札者の決定方法

地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条第3項の規定により、予定価格の制限の範囲内の価格で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められるときは、施行令第167条の10第1項の規定を適用し、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

7 入札の無効

入札に際しては、藤枝市建設工事等競争契約入札心得、藤枝市等級指定型一般競争入札実施要領、藤枝市電子入札運用基準、藤枝市財務規則その他公示又は公表されている藤枝市の入札及び契約に関する規程に基づき執行し、それらの規程に示された条件に違反した入札は無効とする。

入札日時点において2に掲げる要件を満たさない又は法令の規定により入札に参加することができない者のした入札についても無効とする。

8 配置予定技術者等の資格・雇用関係

- (1) 配置予定技術者等の資格・雇用関係については、「主任・監理技術者及び現場代理人の受注者との雇用関係について」によるので、別途ホームページ等で確認すること。
- (2) 確認申請書等に記載した配置予定技術者は、病休、退職等の特別な理由がある場合を除き、変更することはできない。
- (3) 確認申請書等に記載した配置予定技術者等にあつては直接的かつ恒常的な雇用関係が必要であるので、その旨を明示することができる資料を求めることがあり、その明示がなされない場合は入札に参加できない。
- (4) 「官公需適格組合における組合員からの在籍出向者たる監理技術者又は主任技術者の直接的かつ恒常的な雇用関係の取扱い等について（試行）」又は「親会社及びその連結子会社の間の出向社員に係る主任技術者又は監理技術者の直接的かつ恒常的な雇用関係の取扱い等について（改正）」において定められた在籍出向の要件に適合しない場合又は当該要件に適合することを証する資料の提出がなされない場合は入札に参加できない。また、当該要件に適合しない者を監理技術者等として設置していることが確認された場合は契約を解除する。

9 契約書の作成

- (1) 藤枝市建設工事請負契約約款を用いて契約書を作成する。この場合原則として、設計図書等を記載した書面の作成に替えて、電子署名が施された設計図書等を記録したCD-Rを、契約書に添付することとする。
- (2) (1)にかかわらず書面による契約を希望する場合には、落札者の負担でCDから設計図書等を書面に出力すること。
- (3) 契約の締結にあたっては、落札者の費用負担で契約書を作成しなければならない。

10 その他

- (1) この入札におけるその他の事項については、「制限付き（等級指定型）一般競争入札（事後審査型）共通事項 電子入札用」に示すとおりとする。
- (2) 低入札価格調査制度については、「低入札価格調査制度事務取扱規程・マニュアル」によるので、別途ホームページ等で確認すること。
低入札価格調査を受けて落札した者にあつては、現場代理人、主任技術者又は監理技術者及び専門技術者を、兼ねることができない。
- (3) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に、当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (4) 中間前金払制度及び地域建設業経営強化融資制度については、「建設工事の中間前金払に関する取扱要綱」及び「地域建設業経営強化融資制度に係る債権譲渡承諾事務取扱要領」によるので、別途ホームページ等で確認すること。
- (5) 入札に関し、入札執行前に談合情報が寄せられた場合、入札を保留することがある。
- (6) 申請のあった配置予定の技術者を配置できない場合やCORINS等により配置予定の技術者の専任義務違反の事実が確認された場合は、原則、契約しない、または契約を解除する。
- (7) 他の工事を落札したことにより配置予定の技術者を配置することができないにもかかわらず入札した場合や従事している工事の未完了等により、技術者が配置できないにもかかわらず入札した場合は藤枝市入札参加資格停止措置要綱（平成25年藤枝市告示第178号）に基づく入札参加停止を行うことがある。
- (8) 地元業者育成の観点から次の点に配慮すること。
 - ・下請施工を必要とする場合は、可能な限り藤枝市内の業者へ発注するよう努めること。
 - ・工事の施工に必要な建設資材、建設機械等の購入やリースは、可能な限り藤枝市内の業者へ発注するよう努めること。

- (9) 下請施工を必要とする場合、社会保険等未加入者との一次下請負契約を締結することは原則できない（適用除外者（加入義務がない者）は除く）。
- (10) 本工事は、発注者及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システム（ASP）の対象工事であるため、受注者は情報共有システムの利用の有無を発注者と協議し決定すること。
- (11) 本工事を落札した者は、当該工事について、主要な資材の供給の著しい減少や資材の価格の高騰等の「工期又は請負代金の額に影響を及ぼすものとして国土交通省令で定める事象」が発生するおそれがあると認めるときは、請負契約を締結するまでに、その旨を発注者に対して当該事象の状況把握のため必要な情報と併せて通知すること。

*****品質の優れた公共調達で藤枝の礎を創造*****
藤枝市 総務部 契約検査課
〒426-8722 藤枝市岡出山1丁目11番1号
TEL 054-643-3249
FAX 054-643-3185
E-mail keiyakukensa@city.fujieda.shizuoka.jp

入 札 公 告

下記の建設工事について、制限付き一般競争入札（事後審査型）を執行するので、藤枝市財務規則（昭和 5 2 年藤枝市規則第 1 1 号）第 1 2 2 条の規定に基づき公告します。

この入札は、電子入札システムを利用して執行します。

なお、本件は「藤枝市週休 2 日工事（土木工事）実施要領」及び「藤枝市建設工事工期設定要領」に基づく週休 2 日工事とします。

令和 7 年 5 月 9 日

藤枝市 市長 北村正平

記

1 入札に付する事項

入札番号	第 3 4 号
工事名	殿配水池改築に伴う機械設備工事
工事箇所	藤枝市 岡部町殿 地内
工事概要	取水ポンプ設備設置 N = 1 式、ろ過設備 N = 1 式、 配水ポンプ設備 N = 1 式
工期（完成期限）	令和 9 年 1 月 2 9 日 限り
落札の制限	調査基準価格あり 失格判断基準あり
その他	本件工事が、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第 9 条第 1 項に規定する対象工事となる場合には、解体工事に要する費用、再資源化等に要する費用、分別解体の方法並びに再資源化等をする施設の名称及び所在地を契約条件書で定める。 なお、その内容は同法第 1 2 条第 1 項の規定により受注者が発注者に対して行う説明の際確認するものとする。
発注者	藤枝市 市長 北村正平

2 入札に参加するために必要な資格

【共通要件】

- (1) 地方自治法施行令第 1 6 7 条の 4 の規定に該当しないこと。
- (2) 藤枝市における建設工事競争入札参加資格のある者であること。
- (3) 建設業法に基づく営業停止の期間中でないこと。
- (4) 藤枝市入札参加資格停止措置要綱（平成 2 5 年藤枝市告示第 1 7 8 号）に基づく入札参加停止を受けている期間中でないこと。
- (5) 対象工事の工種に係る建設業法（昭和 2 4 年法律第 1 0 0 号）第 3 条の規定に基づく特定建設業の許可を受けている者であること。
- (6) 藤枝市工事請負契約等に係る暴力団及びその関係者排除措置要領（平成 6 年施行）に基づく指名排除を受けている期間中でないこと。
- (7) 請負代金額が 4, 5 0 0 万円以上の土木一式工事（建築一式工事は 9, 0 0 0 万円以上）にあつては、建設業法第 2 6 条第 3 項の規定に基づき専任の主任（監理）技術者を配置できること。
- (8) 1 に掲げる工事に係る設計業務等の受注者又は当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

「1 に掲げる工事に係る設計業務等の受注者」とは、次に掲げる者である。

（株）日本水道設計社（東京都千代田区三番町 1）

「当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者」とは、次のア又はイに該当する者である。

ア 当該受注者の発行株式総数の 1 0 0 分の 5 0 を超える株式を有し、又はその出資の総

額の100分の50を超える出資をしている建設業者

イ 建設業者の代表権を有する役員が当該受注者の代表権を有する役員を兼ねている場合における当該建設業者

(9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。

【個別要件】

- (1) 県内に本店・支店又は営業所があり特定建設業を有する者であること。
- (2) 経営事項審査結果の総合評定値が機械器具設置工事 800 点以上の者であること。
- (3) 平成 27 年度以降に、水道施設の機械器具設置工事を元請(共同企業体の構成員としての実績は、代表構成員の場合に限る)として施工した実績(現在施工中のものを含む)がある者であること。
- (4) 監理技術者資格証(機械器具設置)の交付を受けている者を、主任技術者又は監理技術者で当該工事に専任で配置できること。

4 入札日程等

入札参加資格確認申請書 交付方法	藤枝市ホームページからダウンロードとする。 https://www.city.fujieda.shizuoka.jp	
入札参加資格確認申請書 及びその他確認資料の提出 期限	令和7年5月19日(月) 正午まで (「藤枝市の休日定める条例」 に規定する休日(以下「市の休日」 という)を除く)	電子入札システムにより提出 すること。必要な書類一覧に ついては、案件ごとに藤枝市 ホームページに掲載するた め、確認すること。
入札参加資格確認通知	令和7年5月26日(月) 午後4時00分までに通知	電子入札システムにより通知 する。
入札参加資格がないと認 められた者による理由の 説明要求期限	令和7年5月27日(火)から 令和7年6月3日(火)の午後 5時までに提出	契約検査課に書面(様式自 由)を持参又は郵送により提 出する。
入札参加資格がないと認 められた者への説明回答	令和7年6月12日(木)までに書面により回答する。	
設計図書の閲覧	本公告日から 令和7年6月18日(水)まで	藤枝市ホームページ又は入札 情報サービス(PPI)からダ ウンロードとする。
設計図書に関する質問	令和7年6月3日(火) (市の休日を除く)の正午まで	提出方法： 電子入札システムにより提 出すること。
設計図書に関する質問の 回答	電子入札システムに回答を掲載。	
入札方法	藤枝市電子入札運用基準に基づ く電子入札。電子入札システム により入札金額を入力し、「工事 費内訳書」を電子入札システム の添付機能により添付し提出す ること。	工事費内訳書の配布は、藤枝 市ホームページからダウ ンロードとする。
入札書受付期間	令和7年6月17日(火)午前9時から 令和7年6月18日(水)午後2時まで	
開札日時	令和7年6月19日(木)午前9時	
開札場所	藤枝市役所西館3階 契約準備室	
電子くじ	適用 落札となるべき価格で入札をした者が2以上ある場合には、電子 入札システムによる「電子くじ」により落札候補者を決定する。	
配置予定現場代理人・技 術者届等の提出日	提出を求められた日の翌日から 起算して2日以内(市の休日を	提出場所： 藤枝市総務部契約検査課

	除く)	提出時間： 午前 9 時から午後 5 時まで 提出方法： 電子入札システムにより提出すること。
落札の可否	確認申請書等の提出期限日の翌日から起算して 2 日以内（市の休日を除く）に電子入札システムにより通知する。	

（注）開札の時刻は予定であり、当日の入札案件数、その他の都合により遅れる場合がある。

5 入札保証金等

入札保証金	免除
契約保証金	請負代金額の 10 分の 1 以上の額を納付（ただし、請負代金額が 300 万円未満の場合は免除。又、 <u>低入札価格調査を受けて落札した者に対しては、請負代金額の 10 分の 3 以上の額を納付。</u> ）
前払金	請負代金額の 60 % 以内。（但し、中間前金払 20 % を含む。）
部分払	①請負代金額 100 万円以上 500 万円未満 1 回以内 ②請負代金額 500 万円以上 1,000 万円未満 2 回以内 ③請負代金額 1,000 万円以上 5,000 万円未満 3 回以内 ④請負代金額 5,000 万円以上 4 回以内
契約書の作成	要（藤枝市建設工事請負契約約款による。）
工程表の提出	要
工事工程月報の提出	別途、指示による。
現場代理人及び技術者の氏名の通知方法	書面
工事 P R に関する掲示物の設置	要（「工事 P R に関する掲示物設置試行要領」によるので、別途ホームページ等で確認すること。）
工 事 カ ル テ （CORINS 登録）	請負代金額が 500 万円以上の場合は要
支払条件	前 払 金：あり（請負代金額が 300 万円以上の場合） 部分払金：あり この建設工事は令和 7 年度から令和 8 年度にわたるものであり、各年度の支払代金額の総額（前払金及び中間前払金を含む）は、当該年度の予算の範囲内で落札後に契約条件で定める。

6 落札者の決定方法

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 234 条第 3 項の規定により、予定価格の制限の範囲内の価格で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、施行令第 167 条の 10 第 1 項の規定を適用し、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする可能性がある。

7 入札の無効

入札に際しては、藤枝市建設工事等競争契約入札心得、藤枝市等級指定型一般競争入札実施要領、藤枝市電子入札運用基準、藤枝市財務規則その他公示又は公表されている藤枝市の入札及び契約に関する規程に基づき執行し、それらの規程に示された条件に違反した入札は

無効とする。

入札日時点において２に掲げる要件を満たさない又は法令の規定により入札に参加することができない者のした入札についても無効とする。

８ 配置予定技術者等の資格・雇用関係

- (１) 配置予定技術者等の資格・雇用関係については、「主任・監理技術者及び現場代理人の受注者との雇用関係について」によるので、別途ホームページ等で確認すること。
- (２) 確認申請書等に記載した配置予定技術者は、病休、退職等の特別な理由がある場合を除き、変更することはできない。
- (３) 確認申請書等に記載した配置予定技術者等にあつては直接的かつ恒常的な雇用関係が必要であるので、その旨を明示することができる資料を求めることがあり、その明示がなされない場合は入札に参加できない。
- (４) 「官公需適格組合における組合員からの在籍出向者たる監理技術者又は主任技術者の直接的かつ恒常的な雇用関係の取扱い等について（試行）」又は「親会社及びその連結子会社の間の出向社員に係る主任技術者又は監理技術者の直接的かつ恒常的な雇用関係の取扱い等について（改正）」において定められた在籍出向の要件に適合しない場合又は当該要件に適合することを証する資料の提出がなされない場合は入札に参加できない。また、当該要件に適合しない者を監理技術者等として設置していることが確認された場合は契約を解除する。

９ 契約書の作成

- (１) 藤枝市建設工事請負契約約款を用いて契約書を作成する。この場合原則として、設計図書等を記載した書面の作成に替えて、電子署名が施された設計図書等を記録したＣＤ－Ｒを、契約書に添付することとする。
- (２) (１)にかかわらず書面による契約を希望する場合には、落札者の負担でＣＤから設計図書等を書面に出力すること。
- (３) 契約の締結にあたっては、落札者の費用負担で契約書を作成しなければならない。

１０ その他

- (１) この入札におけるその他の事項については、「制限付き（等級指定型）一般競争入札（事後審査型）共通事項 電子入札用」に示すとおりとする。
- (２) 低入札価格調査制度については、「低入札価格調査制度事務取扱規程・マニュアル」によるので、別途ホームページ等で確認すること。
低入札価格調査を受けて落札した者にあつては、現場代理人、主任技術者又は監理技術者及び専門技術者を、兼ねることができない。
- (３) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に、当該金額の１００分の１０に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の１１０分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。
- (４) 中間前金払制度及び地域建設業経営強化融資制度については、「建設工事の中間前金払に関する取扱要綱」及び「地域建設業経営強化融資制度に係る債権譲渡承諾事務取扱要領」によるので、別途ホームページ等で確認すること。
- (５) 入札に関し、入札執行前に談合情報が寄せられた場合、入札を保留することがある。
- (６) 申請のあった配置予定の技術者を配置できない場合やCORINS等により配置予定の技術者の専任義務違反の事実が確認された場合は、原則、契約しない、または契約を解除する。
- (７) 他の工事を落札したことにより配置予定の技術者を配置することができないにもかかわらず入札した場合や従事している工事の未完了等により、技術者が配置できないにもか

かわらず入札した場合は藤枝市入札参加資格停止措置要綱（平成 25 年藤枝市告示第 178 号）に基づく入札参加停止を行うことがある。

(8) 地元業者育成の観点から次の点に配慮すること。

- ・下請施工を必要とする場合は、可能な限り藤枝市内の業者へ発注するよう努めること。
- ・工事の施工に必要な建設資材、建設機械等の購入やリースは、可能な限り藤枝市内の業者へ発注するよう努めること。

(9) 下請施工を必要とする場合、社会保険等未加入者との一次下請負契約を締結することは原則できない（適用除外者（加入義務がない者）は除く）。

(10) 本工事は、発注者及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システム（ASP）の対象工事であるため、受注者は情報共有システムの利用の有無を発注者と協議し決定すること。

(11) 本工事を落札した者は、当該工事について、主要な資材の供給の著しい減少や資材の価格の高騰等の「工期又は請負代金の額に影響を及ぼすものとして国土交通省令で定める事象」が発生するおそれがあると認めるときは、請負契約を締結するまでに、その旨を発注者に対して当該事象の状況把握のため必要な情報と併せて通知すること。

*****品質の優れた公共調達で藤枝の礎を創造*****

藤枝市 総務部 契約検査課

〒426-8722 藤枝市岡出山1丁目11番1号

TEL 054-643-3249

FAX 054-643-3185

E-mail keiyakukensa@city.fujieda.shizuoka.jp

入 札 公 告

下記の建設工事について、制限付き一般競争入札（事後審査型）を執行するので、藤枝市財務規則（昭和52年藤枝市規則第11号）第122条の規定に基づき公告します。

この入札は、電子入札システムを利用して執行します。

なお、本件は「藤枝市週休2日工事（土木工事）実施要領」及び「藤枝市建設工事工期設定要領」に基づく週休2日工事とします。

令和7年5月9日

藤枝市 市長 北村正平

記

1 入札に付する事項

入札番号	第 3 5 号
工事名	殿配水池改築に伴う電気設備工事
工事箇所	藤枝市 岡部町殿 地内
工事概要	受変電設備設置 N＝1 式、運転操作設備 N＝1 式、 計装設備 N＝1 式
工期（完成期限）	令和9年1月29日 限り
落札の制限	調査基準価格あり 失格判断基準あり
その他	本件工事が、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第9条第1項に規定する対象工事となる場合には、解体工事に要する費用、再資源化等に要する費用、分別解体の方法並びに再資源化等をする施設の名称及び所在地を契約条件書で定める。 なお、その内容は同法第12条第1項の規定により受注者が発注者に対して行う説明の際確認するものとする。
発注者	藤枝市 市長 北村正平

2 入札に参加するために必要な資格

【共通要件】

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。
- (2) 藤枝市における建設工事競争入札参加資格のある者であること。
- (3) 建設業法に基づく営業停止の期間中でないこと。
- (4) 藤枝市入札参加資格停止措置要綱（平成25年藤枝市告示第178号）に基づく入札参加停止を受けている期間中でないこと。
- (5) 対象工事の工種に係る建設業法（昭和24年法律第100号）第3条の規定に基づく特定建設業の許可を受けている者であること。
- (6) 藤枝市工事請負契約等に係る暴力団及びその関係者排除措置要領（平成6年施行）に基づく指名排除を受けている期間中でないこと。
- (7) 請負代金額が4,500万円以上の土木一式工事（建築一式工事は9,000万円以上）にあつては、建設業法第26条第3項の規定に基づき専任の主任（監理）技術者を配置できること。
- (8) 1に掲げる工事に係る設計業務等の受注者又は当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

「1に掲げる工事に係る設計業務等の受注者」とは、次に掲げる者である。

（株）日本水道設計社（東京都千代田区三番町1）

「当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者」とは、次のア又はイに該当する者である。

ア 当該受注者の発行株式総数の100分の50を超える株式を有し、又はその出資の総

額の100分の50を超える出資をしている建設業者

イ 建設業者の代表権を有する役員が当該受注者の代表権を有する役員を兼ねている場合における当該建設業者

(9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。

【個別要件】

(1) 市内又は近隣市（焼津市・島田市）及び静岡市に本店・支店又は営業所があり特定建設業を有する者であること。

(2) 経営事項審査結果の総合評定値が電気工事 800 点以上で、平成 27 年度以降に、水道施設の電気工事を元請（共同企業体の構成員としての実績は、代表構成員の場合に限る）として施工した実績（現在施工中のものを含む）がある者であること。

(3) (2)の条件を満たさなくとも、市内に本店・支店又は営業所を有する者であること。

(4) 監理技術者資格証（電気工事）の交付を受けている者を、主任技術者又は監理技術者で当該工事に専任で配置できること。

4 入札日程等

入札参加資格確認申請書 交付方法	藤枝市ホームページからダウンロードとする。 https://www.city.fujieda.shizuoka.jp	
入札参加資格確認申請書 及びその他確認資料の提出期限	令和7年5月19日（月） 正午まで （「藤枝市の休日定める条例」 に規定する休日（以下「市の休日」 という）を除く）	電子入札システムにより提出 すること。必要な書類一覧に ついては、案件ごとに藤枝市 ホームページに掲載するた め、確認すること。
入札参加資格確認通知	令和7年5月26日（月） 午後4時00分までに通知	電子入札システムにより通知 する。
入札参加資格がないと認め られた者による理由の 説明要求期限	令和7年5月27日（火）から 令和7年6月3日（火）の午後 5時までに提出	契約検査課に書面（様式自 由）を持参又は郵送により提 出する。
入札参加資格がないと認め られた者への説明回答	令和7年6月12日（木）までに書面により回答する。	
設計図書の閲覧	本公告日から 令和7年6月18日（水）まで	藤枝市ホームページ又は入札 情報サービス（P P I）からダ ウンロードとする。
設計図書に関する質問	令和7年6月3日（火） （市の休日を除く）の正午まで	提出方法： 電子入札システムにより提 出すること。
設計図書に関する質問の 回答	電子入札システムに回答を掲載。	
入札方法	藤枝市電子入札運用基準に基づ く電子入札。電子入札システム により入札金額を入力し、「工事 費内訳書」を電子入札システム の添付機能により添付し提出す ること。	工事費内訳書の配布は、藤枝 市ホームページからダウン ロードとする。
入札書受付期間	令和7年6月17日（火）午前9時から 令和7年6月18日（水）午後2時まで	
開札日時	令和7年6月19日（木）午前9時	
開札場所	藤枝市役所西館3階 契約準備室	
電子くじ	適用 落札となるべき価格で入札をした者が2以上ある場合には、電子 入札システムによる「電子くじ」により落札候補者を決定する。	
配置予定現場代理人・技	提出を求められた日の翌日から	提出場所：

術者届等の提出日	起算して2日以内（市の休日を除く）	藤枝市総務部契約検査課 提出時間： 午前9時から午後5時まで 提出方法： 電子入札システムにより提出すること。
落札の可否	確認申請書等の提出期限日の翌日から起算して2日以内（市の休日を除く）に電子入札システムにより通知する。	

（注）開札の時刻は予定であり、当日の入札案件数、その他の都合により遅れる場合がある。

5 入札保証金等

入札保証金	免除
契約保証金	請負代金額の10分の1以上の額を納付（ただし、請負代金額が300万円未満の場合は免除。又、 <u>低入札価格調査を受けて落札した者に対しては、請負代金額の10分の3以上の額を納付。</u> ）
前払金	請負代金額の60%以内。（但し、中間前金払20%を含む。）
部分払	①請負代金額 100万円以上 500万円未満 1回以内 ②請負代金額 500万円以上 1,000万円未満 2回以内 ③請負代金額 1,000万円以上 5,000万円未満 3回以内 ④請負代金額 5,000万円以上 4回以内
契約書の作成	要（藤枝市建設工事請負契約約款による。）
工程表の提出	要
工事工程月報の提出	別途、指示による。
現場代理人及び技術者の氏名の通知方法	書面
工事PRに関する掲示物の設置	要（「工事PRに関する掲示物設置試行要領」によるので、別途ホームページ等で確認すること。）
工事カルテ（CORINS登録）	請負代金額が500万円以上の場合は要
支払条件	前払金：あり（請負代金額が300万円以上の場合） 部分払金：あり この建設工事は令和7年度から令和8年度にわたるものであり、各年度の支払代金額の総額（前払金及び中間前払金を含む）は、当該年度の予算の範囲内で落札後に契約条件で定める。

6 落札者の決定方法

地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条第3項の規定により、予定価格の制限の範囲内の価格で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められるときは、施行令第167条の10第1項の規定を適用し、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

7 入札の無効

入札に際しては、藤枝市建設工事等競争契約入札心得、藤枝市等級指定型一般競争入札実施要領、藤枝市電子入札運用基準、藤枝市財務規則その他公示又は公表されている藤枝市の

入札及び契約に関する規程に基づき執行し、それらの規程に示された条件に違反した入札は無効とする。

入札日時点において２に掲げる要件を満たさない又は法令の規定により入札に参加することができない者のした入札についても無効とする。

8 配置予定技術者等の資格・雇用関係

- (1) 配置予定技術者等の資格・雇用関係については、「主任・監理技術者及び現場代理人の受注者との雇用関係について」によるので、別途ホームページ等で確認すること。
- (2) 確認申請書等に記載した配置予定技術者は、病休、退職等の特別な理由がある場合を除き、変更することはできない。
- (3) 確認申請書等に記載した配置予定技術者等にあつては直接的かつ恒常的な雇用関係が必要であるので、その旨を明示することができる資料を求めることがあり、その明示がなされない場合は入札に参加できない。
- (4) 「官公需適格組合における組合員からの在籍出向者たる監理技術者又は主任技術者の直接的かつ恒常的な雇用関係の取扱い等について（試行）」又は「親会社及びその連結子会社の間の出向社員に係る主任技術者又は監理技術者の直接的かつ恒常的な雇用関係の取扱い等について（改正）」において定められた在籍出向の要件に適合しない場合又は当該要件に適合することを証する資料の提出がなされない場合は入札に参加できない。また、当該要件に適合しない者を監理技術者等として設置していることが確認された場合は契約を解除する。

9 契約書の作成

- (1) 藤枝市建設工事請負契約約款を用いて契約書を作成する。この場合原則として、設計図書等を記載した書面の作成に替えて、電子署名が施された設計図書等を記録したＣＤ－Ｒを、契約書に添付することとする。
- (2) (1)にかかわらず書面による契約を希望する場合には、落札者の負担でＣＤから設計図書等を書面に出力すること。
- (3) 契約の締結にあたっては、落札者の費用負担で契約書を作成しなければならない。

10 その他

- (1) この入札におけるその他の事項については、「制限付き（等級指定型）一般競争入札（事後審査型）共通事項 電子入札用」に示すとおりとする。
- (2) 低入札価格調査制度については、「低入札価格調査制度事務取扱規程・マニュアル」によるので、別途ホームページ等で確認すること。
低入札価格調査を受けて落札した者にあつては、現場代理人、主任技術者又は監理技術者及び専門技術者を、兼ねることができない。
- (3) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に、当該金額の１００分の１０に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の１１０分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。
- (4) 中間前金払制度及び地域建設業経営強化融資制度については、「建設工事の中間前金払に関する取扱要綱」及び「地域建設業経営強化融資制度に係る債権譲渡承諾事務取扱要領」によるので、別途ホームページ等で確認すること。
- (5) 入札に関し、入札執行前に談合情報が寄せられた場合、入札を保留することがある。
- (6) 申請のあった配置予定の技術者を配置できない場合やCORINS等により配置予定の技術者の専任義務違反の事実が確認された場合は、原則、契約しない、または契約を解除する。
- (7) 他の工事を落札したことにより配置予定の技術者を配置することができないにもかかわらず

わらず入札した場合や従事している工事の未完了等により、技術者が配置できないにもかかわらず入札した場合は藤枝市入札参加資格停止措置要綱（平成25年藤枝市告示第178号）に基づく入札参加停止を行うことがある。

(8) 地元業者育成の観点から次の点に配慮すること。

- ・下請施工を必要とする場合は、可能な限り藤枝市内の業者へ発注するよう努めること。
- ・工事の施工に必要な建設資材、建設機械等の購入やリースは、可能な限り藤枝市内の業者へ発注するよう努めること。

(9) 下請施工を必要とする場合、社会保険等未加入者との一次下請負契約を締結することは原則できない（適用除外者（加入義務がない者）は除く）。

(10) 本工事は、発注者及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システム（ASP）の対象工事であるため、受注者は情報共有システムの利用の有無を発注者と協議し決定すること。

(11) 本工事を落札した者は、当該工事について、主要な資材の供給の著しい減少や資材の価格の高騰等の「工期又は請負代金の額に影響を及ぼすものとして国土交通省令で定める事象」が発生するおそれがあると認めるときは、請負契約を締結するまでに、その旨を発注者に対して当該事象の状況把握のため必要な情報と併せて通知すること。

*****品質の優れた公共調達で藤枝の礎を創造*****

藤枝市 総務部 契約検査課

〒426-8722 藤枝市岡出山1丁目11番1号

TEL 054-643-3249

FAX 054-643-3185

E-mail keiyakukensa@city.fujieda.shizuoka.jp
